

Upcoming Event

青柳 晋 *Susumu Aoyagi*

ピアノ・リサイタル

オールベートーヴェンプログラム
All Beethoven Program

6つのバガテル作品 126
6 Bagatellen Op.126

ピアノソナタ第29番変口長調作品 106「ハンマークラヴィア」
Klaviersonate Op.106 B-dur „Hammerklavier“

休憩無し
No Intermission

2021. 5/30 (日)
15:00 開演 (14:30 開場)

摂津響 Saal

大阪府高槻市原 104-95
JR 高槻駅からバス 20分「上の口」下車徒歩1分

入場料/一般 4,000円 学生 2,000円 (当日会場受付にて精算)
要予約(入場者数制限あり)

予約・問い合わせ先
<https://settsukyosaal.com/> 予約フォームより
☎ 080-3031-4311 (山口)

主催/摂津響 Saal
後援/一般社団法人まほろば芸術ラボ

青柳晋プロフィール / ニカラグア生まれ、米国で5歳よりピアノを始める。日本に帰国後、全日本学生音楽コンクール全国大会で1位受賞。桐朋学園大学在学中に西日本音楽賞を受賞し、ベルリン芸術大学に留学。1992年ロン・ティボー国際コンクールに入賞後、パリ日本大使館、ラジオ・フランス、旧西・東ドイツ各地からアーティストに至るまで各地で演奏活動を展開。ハエン、アルフレード・カゼラ、ボリーノの各国際ピアノコンクールで1位受賞。1997年頃より日本でも演奏活動を開始し、2000年には青山音楽賞を受賞。第28回日本ショパン協会賞受賞。これまでに10枚のソロ・室内楽アルバムをリリースし、いずれも高い評価を受けている。2006年よりリスト作品をメインに据えた自主企画リサイタルシリーズ「リストのいる部屋」をスタートさせ、2022年には17回目を迎える。国内外のオーケストラとも数多く共演し、著名アーティストからの信頼も厚く、近年は室内楽奏者としても活躍の場を広げている。2012年3月カーネギーホール・ワイルリサイタルホールでデビュー公演、現地メディアで絶讚を博す。コンクール審査員としても経験を重ね、日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、ハエン国際コンクール審査員などを歴任し、高松国際ピアノコンクールでは第一回目から審査に参加、現在副審査員長として同コンクールのプロデュースにも携わる。東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団など全国の主要オーケストラと協演。これまでに宇賀田克子、藤村佑子、山田富士子、山田康子、ジョー・ポートラット、リリー・クラウス、クラウス・ヘルヴィヒ、パスカル・ドゥワイヨンに師事。東京芸術大学教授、洗足学園大学客員教授、札幌大谷大学客員教授、大分県立短期芸術大学客員教授、長崎おぢか国際音楽祭音楽監督を務めながら幅広く演奏活動を継続中。オフィシャル・ウェブサイト <http://www.susumuaoyagi.com/>

